

## 2016年度活動報告

### 2016. 5. 28 ●タダゼミ支援（NPO 法人キッズドア 以下同）

2016年度の活動にあたり、河合塾の活動メンバーとNPOスタッフ・大学生ボランティアが意見交換・活動方針を確認しました。被災家庭・母子家庭等、経済的に困窮して生活保護を受給している家庭の中学生は、今でも少なくないことを実感しました。そして、貧困の連鎖を防ぐための教育復興こそが、真の復興につながるとの考えを共有しました。

公教育以外の学習の機会がない生徒であっても、めざす県立高校に確実に合格できるような指導をし、方向性の認識が一致しました。

中学生の志望校合格に向けた今年度の指導方針を確認し、河合塾の本業の強みを活かした活動がさらに求められていると実感しました。

- ・学生ボランティアに中学生の指導法（授業・個別指導）を研修
- ・模擬授業を実施し、指導法についてアドバイス
- ・各教科の指導カリキュラムについてアドバイス

⇒「どの時期に何を指導すべきか」について、活発な議論がなされました。

### 2016. 7. 3 ●タダゼミ支援

- ・中学生を対象に「学校の勉強と受験勉強の違い・受験で成功する学習の姿勢とは」を講演

⇒真剣に聞き入り、これからの勉強に向けての心構えができたようでした。

- ・テストを実施し、記述部分の採点補助とクラス編成についてアドバイス

⇒記述問題における指導の研修にもつながり、大学生による今後の指導に活かしていくこととなりました。

⇒学習効果の高いクラス編成を検討しました。

### 2016. 8. 11 ●タダゼミ支援

- ・「効果的な夏の過ごし方・受験までにすべきこと」について講演

⇒入試に向けた計画的な学習の大切さを理解してもらい、その後の学習に役立ちました。

- ・学生ボランティアの授業についてアドバイス

⇒限られた時間で効果の上がる授業のしかたのポイントが伝わりました。

2016. 9. 11 ●タダゼミ支援

- ・中学生に対し、英語の授業を実施  
⇒不得意な生徒も多く、どのような取り組みが必要なのかがよくわかったと好評でした。
- ・中学生に対し、理科の授業を実施  
⇒指導しにくい単元をわかりやすく解説し、生徒の理解も高まり、ボランティアへも参考になりました。
- ・学生ボランティアの授業についてアドバイス  
⇒「この授業で生徒に何を身につけさせるか」の観点で授業することが大切であることが理解されました。

2016. 11. 13 ●タダゼミ支援・ガチゼミ（高校生対象）支援

- ・「得点を上げるためのポイント」について講演  
⇒いかに失点を防ぐか・得点力がつく勉強とは の2点を説明し、これから受験までにどのように学習していくべきかが伝わり、生徒のモチベーションが上がっていました。
- ・ガチゼミに通う高校生を対象に数学の授業を実施  
⇒今まで得点できなかった「整数問題」への理解が深まり、好評でした。
- ・学生ボランティアの授業についてアドバイス  
⇒英・数・国・社の専門講師から改善ポイントを伝え、授業の質をさらに高める一助となりました。

2016. 11. 27 ●タダゼミ支援

- ・中学生に数学授業を実施  
⇒学生が指導しにくい分野の授業を行い、河合塾講師の力が生きていました。
- ・生徒に対して、教科別の学習法を講演  
⇒受験までの5教科の効果的な学習法を指導し、これからの学習に活かそうと熱心に聞いていました。

2016. 12. 11 ●タダゼミ支援

- ・中学生に英語の授業実施  
⇒重要分野を中心に授業を行い、中学生は目からうろこのわかりやすさに感動していました。
- ・学生ボランティアに、教科ごとの個別指導のポイントをレクチャー

2017. 1. 14 ●タダゼミ支援
- ・中学生に英語・社会の授業を実施
  - ⇒英語は模試の問題を解説し、生徒にとって学びの多い一日でした。社会の重要単元の得点アップに役立ちました。
  - ・学生ボランティアと、英語・社会の今後の指導方針を検討
2017. 1. 21 ●タダゼミ支援
- ・中学生に国語の授業実施
  - ⇒過去問を題材に授業し、生徒は得点を上げるためのポイントに聞き入っていました。
2017. 1. 29 ●タダゼミ支援
- ・中学生に英語の授業を実施
  - ⇒宮城県前期試験対策の授業で、追い込み学習のしかたが伝わりました。
2017. 2. 4 ●タダゼミ支援
- ・中学生に数学・理科の授業実施
  - ⇒頻出単元に絞った授業で、直前期の得点アップに役立ちました。
2017. 2. 5 ●タダゼミ支援
- ・中学生に理科・社会の授業実施
  - ⇒最後の知識の整理と具体的な解法を中心に授業し、実戦的な攻略ポイントを伝えました。
2017. 3. 25 ●今年度総括と来年度方針確認
- ・河合塾とキッズドアとで、今年度の振り返りと来年度の活動方針について意見交換
  - ⇒合格できる力を養成する活動になってきていることが確認されました。
  - ⇒この活動を必要としている生徒がいる限り、中学生の学習支援は続けて行きたいとの心を新たにしました。
  - ⇒年間の活動をしっかり決めて、より効果的な学習支援にしていくことで、両者が協力し合っていくことになりました。
  - ⇒卒業した生徒や保護者から多くの感謝の言葉が届いていて、この活動が復興の一翼を担っていることを実感しました。